

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号: 8703 東証1部)
 代表執行役社長 斎藤 正勝

2006年12月28日

「信用取引口座開設キャンペーン」の実施
 ~先着3,000名様にもれなく書籍「信用取引の奥義」プレゼント/オンラインセミナー優先参加~

カブドットコム証券株式会社は、2007年1月1日（月）～2007年2月28日（水）、「信用取引口座開設キャンペーン」を実施いたします。信用取引口座を開設したお客様先着3,000名様に、信用取引の最新書籍「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義／新井邦宏氏」をもれなくプレゼント。また、信用取引の無料オンライン・ライブ・セミナーに優先的にご参加いただけます。

→ [信用取引](#)

■ 「信用取引口座開設キャンペーン」

期間	2007年1月1日（月）～2007年2月28日（水）
内容	<p>[1] 信用取引口座開設を開設したお客様先着3,000名様に「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義／新井邦宏氏」B5版64頁をもれなくプレゼント。</p> <p>[2] 信用取引口座WEB審査をお申込いただいたお客様は無料オンライン・ライブ・セミナー「実践！信用取引（初級編）」に優先的にご参加いただけます。</p> <p>※ 2007年1月～3月に3回実施予定。定員は各回300名様。</p> <p>※ 応募者多数の場合は、上記期間中にWEB審査をお申込いただいたお客様を優先的に抽選します。</p>

※セミナーの日程等詳細は、後日お客様ログインページにてご案内します。
 ※セミナーの参加にはお申込が必要です。

<すでに当社にて信用取引口座を開設されているお客様には>

当社お客様ホームページにて、「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義／新井邦宏氏」を、210円（税込・送料込）でお求めいただけます。
 お申込開始は1月中旬の予定です。

「ネット時代を勝ち抜く 信用取引の奥義」
 著者：新井邦宏氏 発行：投資レーダー

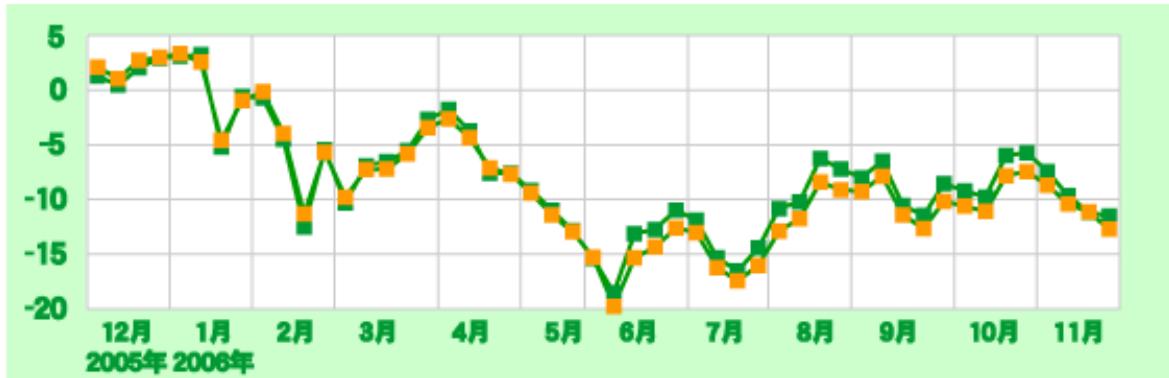


■カブドットコム証券の信用取引は「リスク管理型信用取引」

当社は、「リスク管理追求型」というコンセプトを掲げ、「損をしないこと」を重要視するスタイルが「儲かること」に繋がるという認識で、逆指値をはじめとしたさまざまなサービスを提供しております。カブドットコム証券の信用取引は、お陰様で「信用評価損益率」で

三市場合計をほぼ上回り、その取引の信頼性を実証しております。

<信用評価損益率（買建のみ）の推移（単位:%）>



※1 東京証券取引所公表数値より当社計算

※2 三市場、当社ともに信用評価損益率は以下の数式にて算出

$$\text{信用評価損益率} = \text{評価損益} \div \text{信用建玉残高} \text{ (買建のみ)}$$

※3 グラフは、三市場、当社ともに各週末の信用評価損益率を表したもの

※4 上記データは、一般信用分を含んだデータです。

■長期信用取引（一般信用取引）について

カブドットコム証券の一般信用取引は、返済期限が最長3年の「長期信用取引」です。この「長期信用取引」は他社で「無期限信用取引」と呼ばれるものとほぼ同等であり、当社では信用取引の特性を踏まえて返済期限を最長3年（※）としています。制度信用銘柄も含めて一部の銘柄を除きほとんどの上場銘柄が買建可能で、売建も行えます。

※ 上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限(期日)が前倒しする場合があります。

■長期信用取引（一般信用取引）の売建可能銘柄は692銘柄【ネット証券最多】

長期信用取引（一般信用取引）の売建可能銘柄は692銘柄。ネット証券最多となっております（2006年12月26日現在）。長期信用取引（一般信用取引）における売建は、「返済期限が最長3年」であり、また「逆日歩が付かない」というメリットもあることから、制度信用取引と比べてじっくりと売建が行えるメリットがあります。また、692銘柄の中には貸借銘柄ではない銘柄（売建できない銘柄）が60銘柄ありますので、それらの銘柄は制度信用取引では売建できませんが長期信用取引（一般信用取引）なら売建できることになります。

■自動売買

カブドットコム証券ではご注文方法として、逆指値やW指値[®]等の「自動売買」をご指定いただけます。リスク管理から積極的な売買まで幅広くご活用いただけます。

<u>逆指値注文</u>	株価が売買注文時から「指定の株価まで上昇したら買い」「指定の株価まで下落したら売り」とする注文方法。通常の指値注文と反対の形態であるため「逆指値注文」と呼ばれています。ロスカットなど損失を抑えたり、動き出した銘柄に乗るために役立つ代表的な自動売買です。 関連する特許：特許第3875206号
<u>W指値[®]</u>	通常の指値注文を出しつつ、株価が指定した株価まで動けば指値を訂正する注文方法。指値に逆指値の機能を追加した便利な自動売買です。 関連する特許：特許第3754009号
<u>Uターン注文[®]</u>	現物株の買い注文または、信用取引の新規注文を発注する際に、その注文が約定すれば自動的にその注文の売り注文または返済注文が発注される注文方法。仕掛けから反対売買までセッ

	トで設定できる自動売買です。
<u>リレー注文®</u>	「A銘柄が売れたらB銘柄を買う」というように、最初の注文が約定すれば自動的に次の注文を発注する当社独自の注文方法です。銘柄乗り替えなどをセットで設定できる自動売買です。
<u>±指値（プラスマイナス）</u>	「始値・終値・約定価格」といった発注時点ではまだ確定していない価格を基準としてプラスまたはマイナスの値段になったら発注する注文方法。価格ではなく値動きで発注するタイプの自動売買です。 関連する特許：特許第3734168号
<u>バスケット（一括発注）</u>	複数の注文をあらかじめ登録し、任意のタイミングでまとめて発注することができる注文方法。「現物」「信用」「先物」「オプション」の複数の注文を、ひとつのバスケットとして登録し、これらの注文を一括して発注することができる自動売買です。現在、株式/先物/オプション取引のすべてのバスケット（一括発注）に対応しているのは <u>kabuマシーン</u> のみです。

■ 「自動通知」（信用取引アラーム通知）

信用期日が近づいてくると「○月○日が期日です」という「期日到来予告」や、「○%を下回りました」などの「建玉状況通知」を、ご指定のメールアドレスに送信します。約定結果や株価動向を即座に通知する「カブコール®」との併用でリスク管理力をさらに向上させることができます。

わたしたちはMUFGです。 